

学術講演会・パネルディスカッション

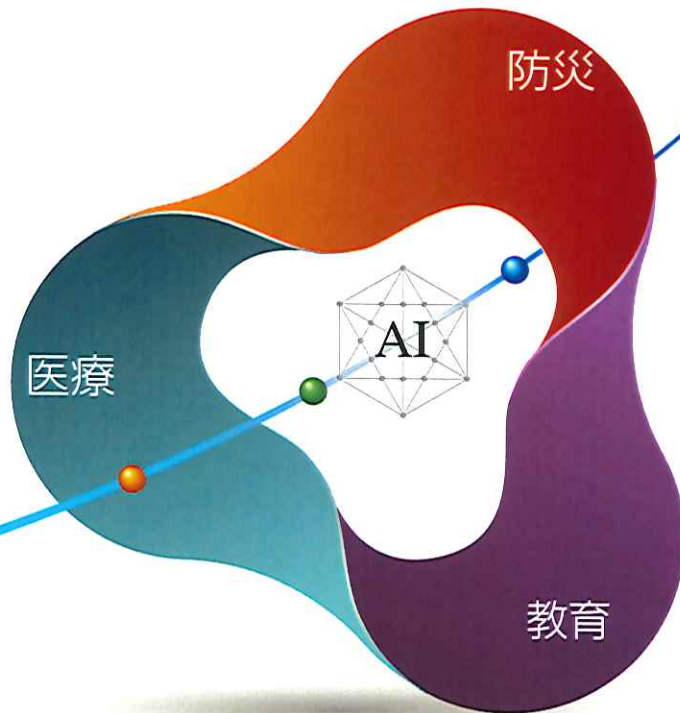
AI時代の多文化共生

日時 2019年12月21日(土) 13:00~16:50

場所 愛知県立大学 長久手キャンパス 講堂

無料

学術講演会
「AI時代の医療通訳」



パネルディスカッション
「多文化共生社会の新段階」

1 学術講演会 「AI時代の医療通訳」

13時05分~13時55分

山田秀臣氏

(東京大学医学部附属病院 国際診療部 副部長・講師)



Profile

名古屋大学医学部、同大学院修了(医学博士)。内科認定医、腎臓内科専門医。ドイツ・ハンブルグ大学病院主任研究員、国立国際医療センター、法務省矯正局医務技官等を経て現職。東京大学では、総長賞、医学部ベストティーチャー賞、病院ベストスタッフ賞などを受賞。東京都「外国人への医療等における協議会」副座長、厚生労働省「医療通訳認証の実用化に関する研究班」メンバー。文科省課題解決型高度医療人材養成プログラム「経営のできる大学病院幹部養成プログラム」修了(2019年度)。

2 パネルディスカッション 「多文化共生社会の新段階」

14時05分~16時50分

〈コーディネーター〉

小池康弘

(愛知県立大学外国語学部 教授/多文化共生研究所長)

AI時代、高度情報化時代における多文化共生について、防災、医療、教育といった視点から、本学の外国語、情報科学の専門家および外部の有識者、実践者がリレー方式で報告し、ディスカッションと質疑を行います。

- 1 防災と情報伝達 **土井佳彦氏**(多文化防災ネットワーク愛知・名古屋)
- 2 外国にルーツを持つ子どもたちの教育的課題:特別な支援が必要な子どもたちを中心に **高阪香津美**(愛知県立大学外国語学部 准教授)
- 3 発達障害の可能性がある児童と学び合うロボットの開発 **ジメネス・フェリックス**(愛知県立大学情報科学部 助教)
- 4 外国人患者とのコミュニケーション -愛知県の現状と課題- **糸魚川美樹**(愛知県立大学外国語学部 准教授)
- 5 これからの医療通訳者と医療従事者に求められるもの -機械翻訳との共存- **村松紀子氏**(本学客員共同研究員/医療通訳研究会MEDINT代表)
- 6 人工知能(AI)は多文化共生にどう貢献できるか **小林邦和**(愛知県立大学情報科学部 教授)

申込方法

愛知県立大学地域連携センターWEBサイト(<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei>)

にアクセスしていただき、12月11日(水)までに特設ページよりお申込みください。

インターネットがご利用いただけない場合は、FAXでお申込ください。

タイトル(AI時代の多文化共生)、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX番号を記載して、

右記のFAX番号までお送りください。申込受付完了しましたら、FAXでご連絡します。 FAX番号:0561-64-1104



【問合せ先】 愛知県立大学 研究支援・地域連携課
〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3 電話:0561-76-8843
メール:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【交通アクセス】
リニモ(東部丘陵線)「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩約5分
※駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関でご来場ください。